

この度は Seymour Duncan Diamondhead Multistage Distortion + Boost をお買い求め頂き誠にありがとうございます。  
この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐ見る事ができる  
よう、手元においてください。

Diamondhead は 70 年代後半～ 80 年代までを彩った、ドライブペダルとチューブアンプの組み合わせをペダル上で再現したエフェクトペダルです。ミディアムゲイン・サウンドからハイゲイン・サウンドまで、Diamondhead は明瞭感のある深く立体的なドライブトーンを作り出す事ができ、クリーンサウンドのアンプにドライブペダルとしての使用や、オーバードライブしたチューブアンプの前段に置きブーストペダルとしての使用も可能です。あらゆるサウンドをカバーするのに十分な汎用性や、ペダル上部のつまみだけで作りだせる操作性を持った Diamondhead をペダルボードのメインにすることで、80 年代の伝説的なギタリスト達が作り上げた独自のメタルトーンをその手で作り出す事ができます。

Diamondhead は他のペダルと同様に、様々な Duncan Pickup を創りあげたチームによりカリフォルニア・サンタバーバラの自社工場にて製作されています。

1. Bass Control: 低域を調整します。

+/-16dB @ 80Hz, Q-2.6

2. Midrange Control: 中域を調整します。

+/-13dB @ 800Hz, Q-1.3

3. Treble Control: 高域を調整します。

+/- 13dB @ 6kHz, Q-1.2

※EQ 部はアクティブ回路を採用しており、センターより右に回すとブースト、左に回すとカットを行います。

4. Booster Level: ブーストレベルを調整します。

右に回すにつれてレベルが増えます、左に回しきった状態ではブーストレベルは 0 になります。

ブースターはディストーション後段の POST 部で効く様設計されており、さらに独立して機能させる事も可能です。

5. Distortion Level: ディストーションの音量を調整します。

右に回すと音量が大きく、左に回すと音量が小さくなります。

6. Distortion Gain: ディストーションのゲイン量を調整します。

右に回すと歪が深く、左に回すと歪が浅くなります。

7. Saturation Switch: ディストーションの前段 PRE セクションでのブースト ON-OFF を切り替えます。

回路は SEYMOUR DUNCAN PEDAL の 805 を元に設計され、追加の 24dB ミッドブーストを行います。

8. Distortion Indicator: ディストーション ON 時に LED が点灯します。

9. Distortion Footswitch: ディストーションの ON-OFF を切り替えます。

※トゥルーバイパス回路を採用しており、エフェクト OFF の場合回路内を通らず信号を出力します。

10. Booster Indicator: ブースター ON 時に LED が点灯します。

11. Booster Footswitch: ブースターの ON-OFF を切り替えます。

※トゥルーバイパス回路を採用しており、エフェクト OFF の場合回路内を通らず信号を出力します。

12. Input Jack: エレキギターやエフェクターからの信号を入力するジャックです。

※ INPUT ジャックは、電源スイッチも兼ねています。

接続プラグを INPUT ジャックに差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。

エフェクターを使用しないときは、INPUT ジャックに接続しているコードを抜いてください。

13. Output Jack: アンプや他のエフェクターに接続する出力ジャックです。

14. Power Jack: センターマイナスの 9V のアダプターを接続します。

※電圧は最大 18V まで対応しています。

---

セイモア・ダンカン日本総代理店 (株) ESP [www.espguitars.co.jp](http://www.espguitars.co.jp)

・ ESP 営業本部 〒354-0046 埼玉県入間郡三芳町竹間沢東 3-9 TEL 049-274-3810 (代)

・ ESP 大阪営業所 〒530-0023 大阪府大阪市北区黒崎町 1-15 TY ビル 201 TEL 06-6359-0455 (代)

